

令和2年度 適性検査Ⅱ 設問ごとのねらいと評価規準

	ねらい	評価規準
1	<ul style="list-style-type: none"> ・古墳を題材にした基本的な数学的課題について、これまで身に付けてきたことを活用し、数学的に解決する力をみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的課題に対して、基礎的・基本的な技能や適切な考え方を用いて解決することができる。 ○与えられた条件をふまえて、数学的課題を解決することができる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な事象をとおして、多くの情報から必要な情報を選択し、数学的な課題を解決することができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報を整理し、条件を満たした数学的課題を解決することができる。 ○時間や速さなどの内容をとおして、数理的な判断や処理をすることができる。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然現象について数学的な思考を基に課題を解決することができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○数学的課題に対して、基本的な技能や適切な考え方を用いて、解決することができる。 ○調査方法の仕組みを理解し、関連する事柄について説明することができる。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・豆電球や発光ダイオード、モーターを用いた実験をとおして、実験の結果を多面的・多角的にとらえることができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実験結果から、規則性などを見出したり、推測したりすることができる。 ○与えられた条件をふまえて、理科的課題について表現することができる。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・水溶液を用いた実験をとおして、科学的事象を多面的・多角的にとらえることができるかをみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○実験から科学的な事象を理解し、それをもとに考察することができる。 ○データをもとに、課題について科学的に説明することができる。